

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
1 元日 旧12/4 先負	2 振替休日 旧12/5 仏滅	3 旧12/6 大安	4 旧12/7 赤口	5 ウニムーチー 旧12/8 先勝	6 旧12/9 友引	7 旧12/10 先負
8 旧12/11 仏滅	9 成人の日 旧12/12 大安	10 旧12/13 赤口	11 旧12/14 先勝	12 旧12/15 友引	13 旧12/16 先負	14 旧12/17 仏滅
15 旧12/18 大安	16 旧12/19 赤口	17 旧12/20 先勝	18 旧12/21 友引	19 食育の日 旧12/22 先負	20 旧12/23 仏滅	21 旧12/24 大安
22 旧12/25 赤口	23 旧12/26 先勝	24 旧12/27 友引	25 旧12/28 先負	26 旧12/29 仏滅	27 トウシヌユルー 旧12/30 大安	28 旧1/1 先勝
29 旧1/2 友引	30 旧1/3 先負	31 旧1/4 仏滅	1	2	3	4



- ウニムーチー……5日(旧12/8)
- トウシヌユルー・27日(旧12/30)
- 旧正月……28日(旧1/1)

2016 12						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2017 2						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

ヒヌカン



沖縄の家の台所には火の神様がいます。火の神様の「火」は「かまどの火」を意味していて、温かく、時には強く家庭を見守ってくれると古くから言い伝えられています。沖縄では火の神様をヒヌカンと呼び、毎月旧暦の1日(チータチ)と15日(ジューグニチ)にはお参り(拝み)をします。これは、女性が行うものとされ男性が行うことはありません。また、その家庭だけの守り神で他家の人が拜む事はできません。

さて、そのヒヌカン(竈の神)は、中国の道教で天地を支配す天上の最高神である、天帝の使いとされていました。竈(かまど)の神は、住人が行った善事悪事の日々の行動を監視すると信じられています。年末になると竈の神は、天帝へ住人の一年の行いについて報告に行き、正月(1月4日)になると戻ってきます。そこで古来中国では、天帝に悪事を告げ口されないよう、年末には、竈にお菓子などを供えました。また年始には竈を清めて、火の神様が地上へ降りてくるのを盛大にもてなしたそうです。このような竈の神への信仰が14世紀頃沖縄に伝わり沖縄古来のヒヌカン信仰と結びついたとされています。

- 旧暦12月24日
火の神様 昇天(ウガンブツチ)
- 旧暦1月4日
火の神迎え(ヒヌカンウンケー)



今月のウチナー行事
「旧正月」
旧暦1月1日

御世照四
願果ら方
さ報すぬ
びぬ初海
ら年太山
ゆ陽ゆ
に

年の初めのなんとめでたい事よ! 太陽に照らされ、まばゆいばかりの海山を眺めると「世界中全ての人々に平和を」と願わずにはいられません。

初御願を済ませて母は「この一年も心(ちむ)清(じゆ)らさになるように豚の肝臓(レバー)を食べなさい」と奨めたものでした。幼い頃は苦手のレバーも年を重ねると実に美味しい物へと変わるものです。それと共に人間も豊か(心清さ)になるのでしょう。

琉球の高貴な色の黄(扇)と紫で飾り、今年の「給食うちな一くゆみ」の幕開けです。

今月の調理器具の説明 ハカイとパーキ

ハカイは、今で言う「はかり」で、小型の竿秤で竿が水平になるまで分銅を左右に移動させ、竿の目盛りによって物の重さをはかります。

パーキは、一般に編み目の粗い「ざる」の事です。おもに、芋を運ぶ女性の頭上運搬具で、芋を洗うのにも使います。

かたいちがな なんかしくわち〜
沖縄県学校栄養士会

公益財団法人 沖縄県学校給食会
〒900-0029 沖縄県那覇市旭町115番地15 TEL (098) 867-1493
E-mail: okigakkyu@okigakkyu.or.jp URL://www.okigakkyu.or.jp/